

## 質 問 書

小田原市長 あて

住 所

商号又は名称

担 当 者 名

電 話 番 号

メールアドレス

業務名： データ連携基盤導入を契機とした小田原市スマートシティ推進事業(観光アプリ整備業務)

質問No.	該当箇所	質問事項	回答
1	4業務内容(導入業務) ア小田原市が構築するデータ連携基盤	「外部連携APIの仕様については、別途業務において検討されるため、詳細は業務開始後に本市から提示する。」とありますが、具体的な提供時期はいつ頃の見込みでしょうか。	令和4年12月頃の提供を予定しております。
2	4業務内容(導入業務) ウ小田原市が整備するMaaSサービスとの連携	「別途業務で整備するMaaSサービスで表示しているサービス等を連携し、観光アプリ上でも表示することを想定。」とありますが、具体的な提供時期はいつ頃の見込みでしょうか。	令和5年1月～2月中旬までに提供することを想定しております。
3	4業務内容(導入業務) オAIを活用した観光プランの提案機能の追加	「滞在時間に合わせ、AIにより最適な周遊コース等を提案する機能を構築する。」この言葉の文面だけを読むと、AIを使わなくてもユーザーの体験時間を入力頂く事で、ユーザーに提案することは可能だと思いますが、AIの活用が必須なのでしょうか？利用用途を教えてください。	AIの活用は必須です。記載の用途のほか、AIを活用し利便性の向上等に資する用途をご提案ください。
4	4業務内容(導入業務) ク上記機能の多言語化	「本市で需要の高い言語について、アプリ各機能の多言語化対応を行う。」需要の高い言語をご教示頂けますでしょうか。	日本語・英語・中国語(簡体字、繁体字)の4言語に加え、フランス語、韓国語を想定しております。
5	保守費用に対する考えた方	観光アプリを制作することは、次年度以降の保守費用などが発生すると思いますが、保守費用の上限や小田原市様の方針等がございますでしょうか。	優先交渉権者選定の後、契約までの間に想定金額等について協議させていただく予定です。

注) 質問事項は、簡潔に分かりやすく記載してください。